

千代川水系流域治水プロジェクト 代表事例

令和 3年 3月
千代川流域治水協議会

せんだいがわ 千代川水系流域治水プロジェクト(農地における対策:田んぼダム(活動組織))

農林事業

事業実施期間
令和3年度～を予定

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

1. 活動の必要性及び概要

鳥取市大路川周辺農地においては、過去の豪雨災害による住宅地の浸水を契機に地域活動として田んぼダムに取り組んでいる。

田んぼダムは、田んぼが元々持っている水を貯める機能を利用し、大雨時に田んぼに一時的に雨水を貯めることで、排水路や河川への流出を抑制し、洪水被害を軽減する地域でできる自主防災の取組として、平成26年度より取組が始まりました。

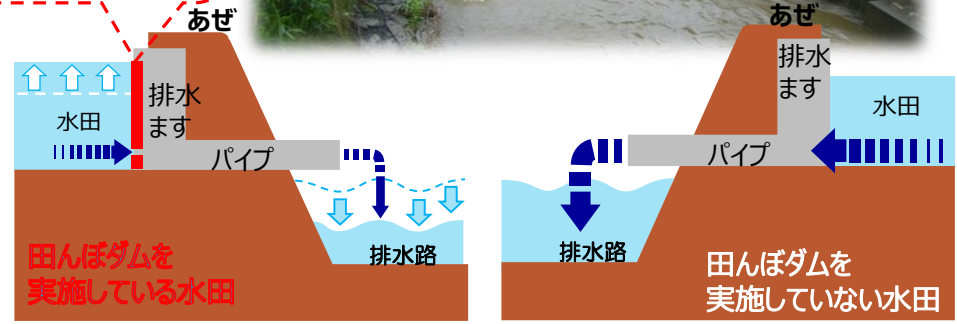
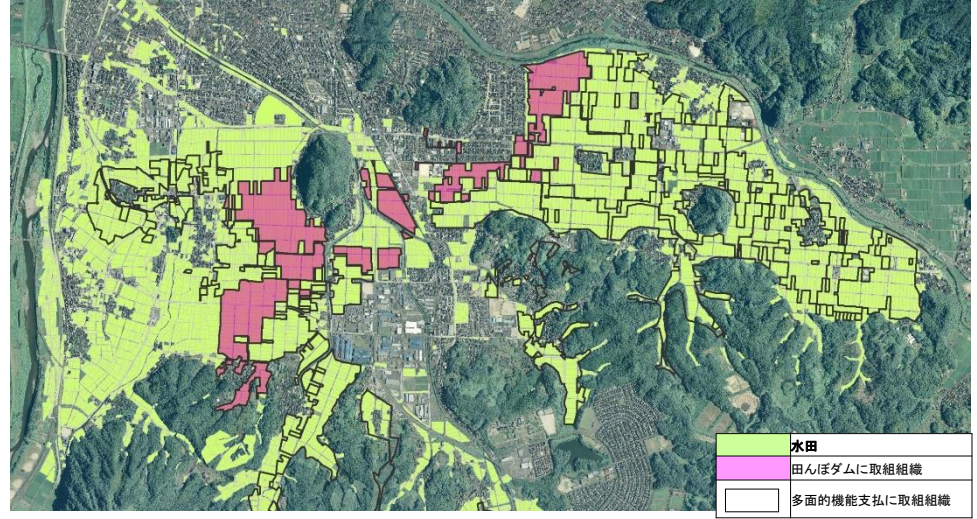
田んぼダムに取り組む地域は、地域共同の農地、農業用施設等の保安全管理活動を支援する多面的機能支払を活用して取組を実施しています。

2. 活動箇所



3. 活動内容

大路川周辺農地ではH26から田んぼダムの取組をスタート。R2年度時点では大路川下流の水田約50haで取組実施され、今後は多面的機能支払交付金を活用し、取り組み範囲を拡大推進。



4. 期待される取組効果

大雨時に田んぼに一時的に雨水を貯め、田んぼから時間をかけて少しずつ流すことで、河川・排水路が急激な水位上昇であふれるのを抑えたり、流域内の集落や農作物の浸水被害を抑えることができます。

1. 事業の必要性及び概要

鳥取市では、平成29、30年度豪雨により複数地域で浸水被害が発生しており、早急な整備が必要となっています。このなかでも、既存の河川改良だけでは解消できない地域については、浸水実績から内水排除計画を策定し、整備を進めていく計画です。

今後、平成30年7月豪雨等の被災実績の検証を進め、内水排除計画がまとまり次第、計画に則り、複数の対策を講じることにより、浸水被害を低減し、安全性の向上を図ります。

3. 予定事業内容

＜河原町佐貫地区整備例＞

浸水状況把握のため、浸水想定区域図を作成します。

浸水区域内に流入する水量を抑えるため、上流側に排水樋門を整備します。

浸水区域内の雨水を速やかに排除するため、下田川の拡幅改良を実施します。

浸水区域内の水を速やかに調整池に流入させるための導水路として、砂畑ヶ川、下河原川の拡幅改良を実施します。

区域内の雨水を一時的に貯水する調整池を設置します。

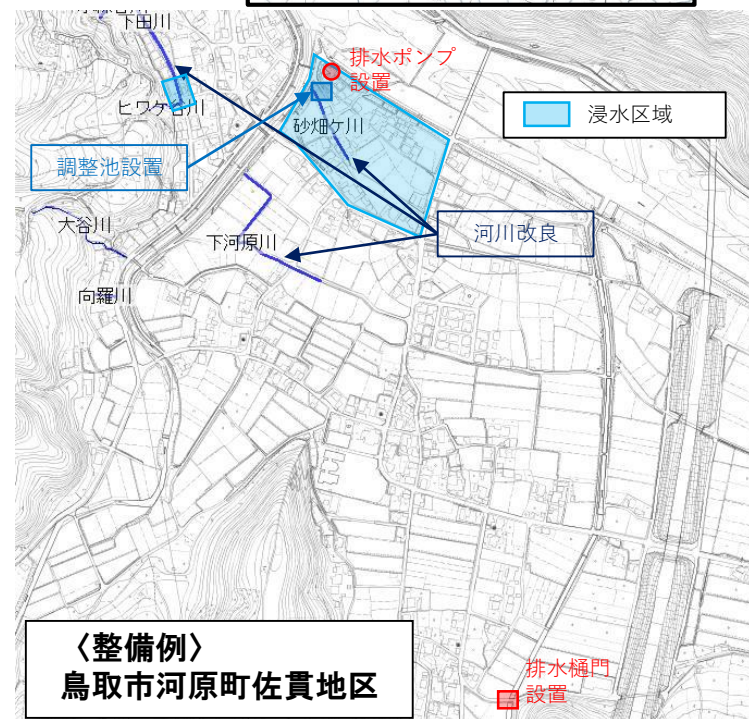
調整池の雨水排除のための排水ポンプを整備します。

4. 期待される整備効果

浸水区域への流入水を調整し、区域内の雨水は効果的に貯留、排水することで、浸水区域の解消を図ります。

2. 事業箇所

とっとりし かわほらちよう さぬき
鳥取県鳥取市河原町佐貫地先ほか1地区



＜整備例＞
鳥取市河原町佐貫地区

1. 事業の必要性及び概要

鳥取市では、平成29、30年度豪雨により、複数地区で浸水被害が発生しており、早急な整備が求められています。

現在、平成30年7月豪雨等の被災実績の検証を進め、河川の流下能力に起因する浸水被害地域については、河道拡幅等の対策を講じることで、浸水被害を低減し、安全性の向上を図ります。

3. 予定事業内容

河道拡幅用地の取得並びに支障物件の移転を行います。
護岸構造物を整備し、法線修正、河道拡幅を行います。

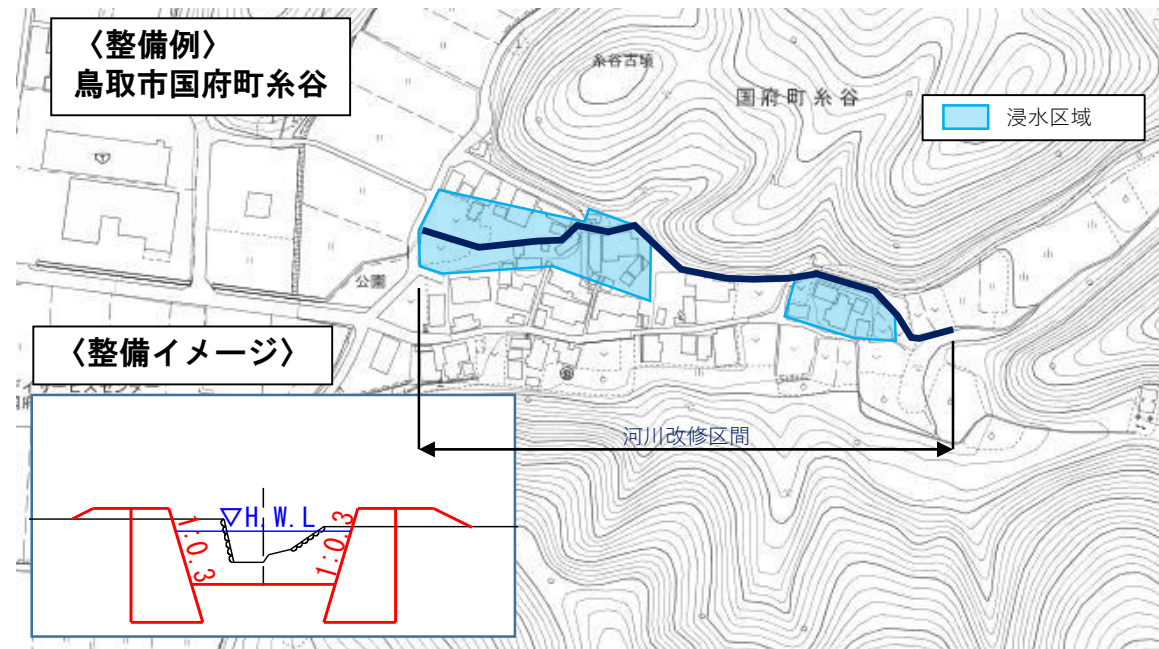
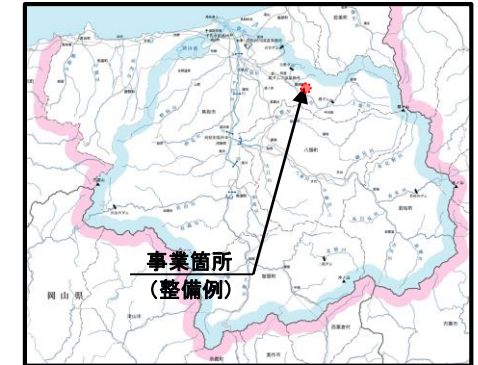
4. 期待される整備効果

河川改良を行うことで、氾濫、洪水による浸水被害の低減並びに地域の安全性が向上します。

2. 事業箇所

とっとりし こくふちょう いとたに

鳥取県鳥取市国府町糸谷地先ほか6河川



千代川水系流域治水プロジェクト(河川における対策:河道掘削(鳥取市))

事業実施期間
令和2年度～6年度を予定

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

1. 事業の必要性及び概要

鳥取市では、平成29、30年度豪雨により、複数地区で浸水被害が発生しており、早急な整備が求められています。

平成30年7月豪雨等の被災実績の検証、河川点検を進め、堆積土砂管理計画を策定し、堆積土砂により流下能力が低下している河川について、順次河道掘削を行うことで、浸水被害を低減し、安全性の向上を図ります。

3. 予定事業内容

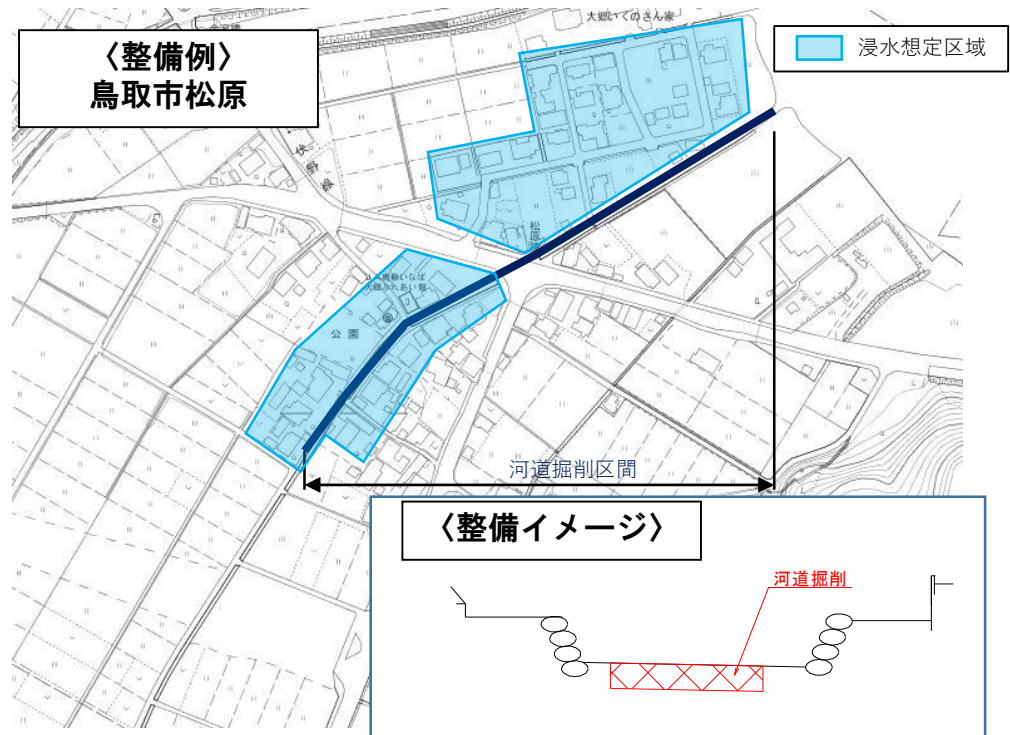
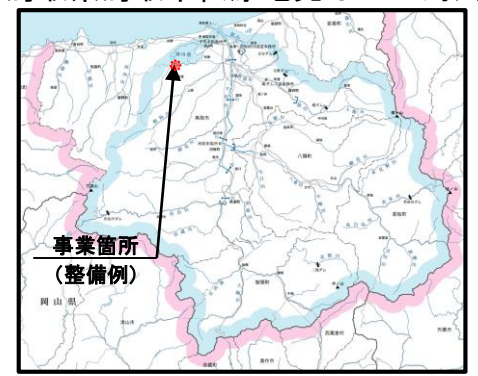
河川点検により堆積土砂量を確認し、樹木伐採、土砂の撤去を行うことで河川本来の能力を維持します。

4. 期待される整備効果

河道掘削を行うことで、氾濫、洪水による浸水被害の低減並びに安全性が向上します。

2. 事業箇所

とっとり まつばら
鳥取県鳥取市松原地先ほか34河川



せんだいがわ きさいちがわ

千代川水系流域治水プロジェクト(河川における対策:河川整備)(私都川:鳥取県)

事業実施期間 令和7年度完了を予定(JR橋部)

河川事業

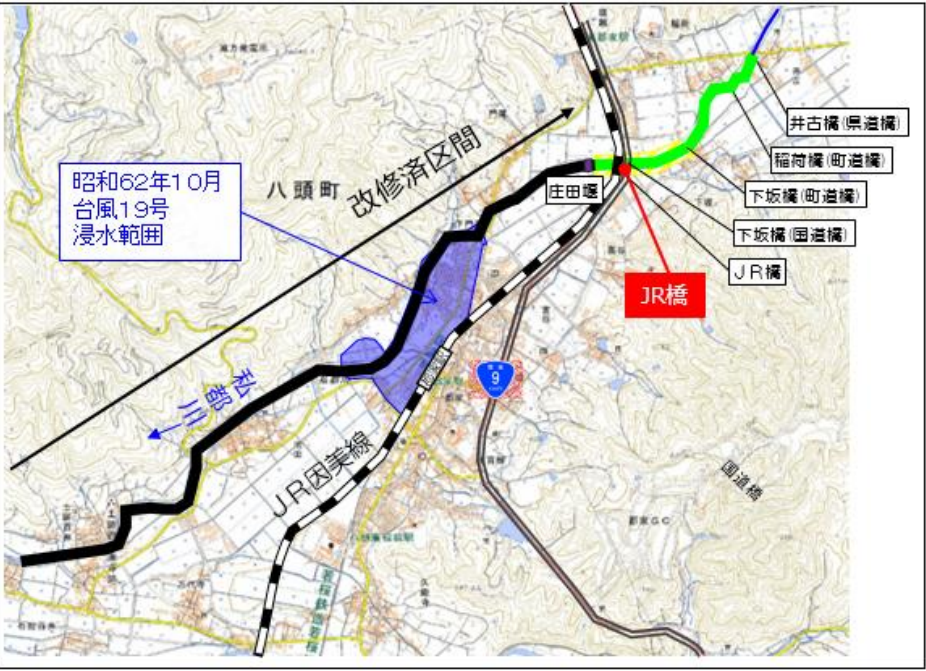
～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

1. 事業の必要性及び概要

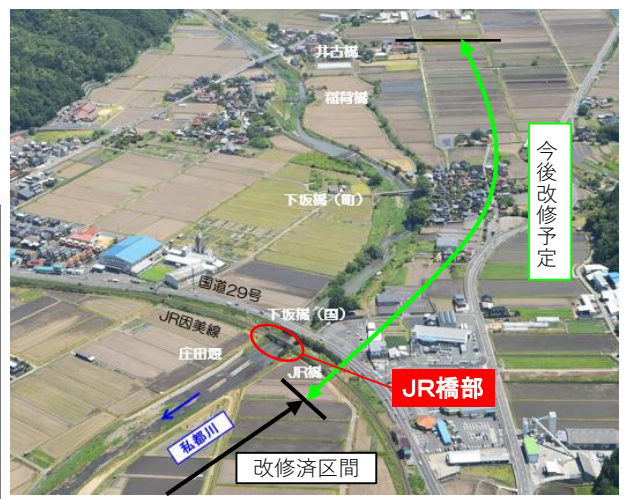
昭和62年10月の台風19号により床上浸水7戸、床下浸水16戸などの浸水被害が発生したことから、河川改修事業に着手し、これまでに、JR因美線橋梁・国道29号橋梁直下流の庄田堰までの改修が終わっている。今後は、引き続きその上流の改修を進めていく。

3. 予定事業内容

JR橋の改築及び河道拡幅・護岸の改修を実施します。



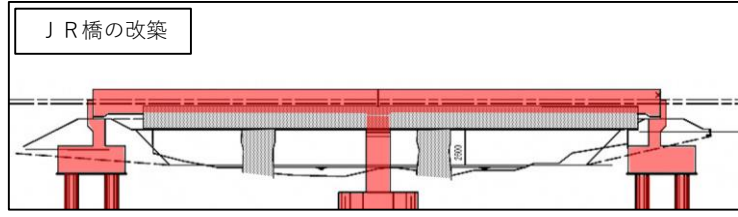
2. 事業箇所



平成9年7月豪雨 (JR橋下流)

4. 期待される整備効果

河川拡幅を行うことにより、降雨を安全に流下させ住宅地域への浸水被害の解消が期待される。



せんだいがわ
千代川水系流域治水プロジェクト(河川における対策:排水機場整備)(大路人:鳥取県)

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

おおろがわ
事業実施期間
令和5年度完了を予定(西大路・清水川排水機場増設)

1. 事業の必要性及び概要

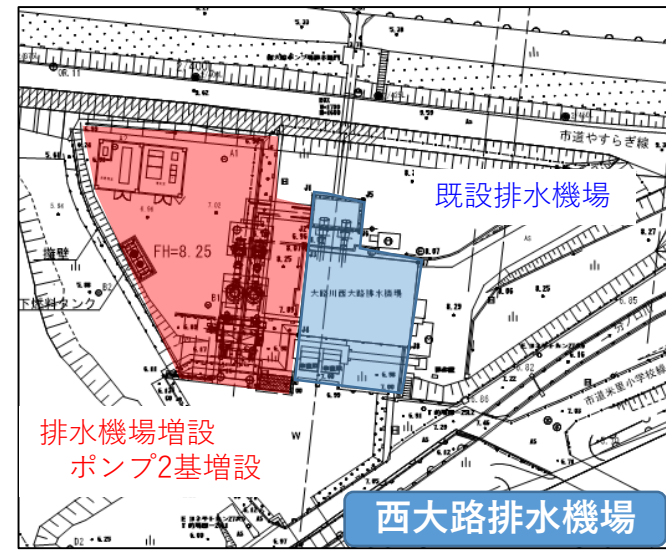
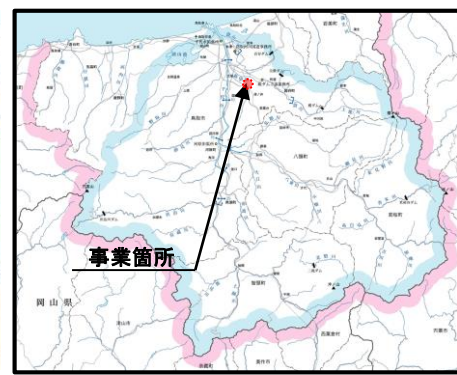
千代川水系大路人は、鳥取市内の住宅密集地を流下しており、昭和54年台風20号による大路人の水位上昇により、支川の清水川及び山白川等の排水ができなくなり、甚大な被害が発生したことから、河川改修や排水機場の整備を実施してきました。
引き続き、浸水被害を軽減する対策として、排水機場のポンプ増設などの整備を進めます。

2. 事業箇所

とっとりしにしおろ
鳥取県鳥取市西大路外

3. 予定事業内容

西大路排水機場及び清水川排水機場のポンプ増設を実施します。



4. 期待される整備効果

排水機場のポンプ増設することで、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害が軽減されます。

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

1. 事業の必要性及び概要

鳥取市用瀬町美成地先においては、整備計画目標である昭和54年10月洪水と同規模の洪水に対して流下能力が不足しています。当該地区の浸水範囲内には交通の要である国道53号線やJR因美線がある等ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、流域治水対策を推進するため、重点的・集中的に流下能力対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

3. 予定事業内容

堰改築等を実施します。

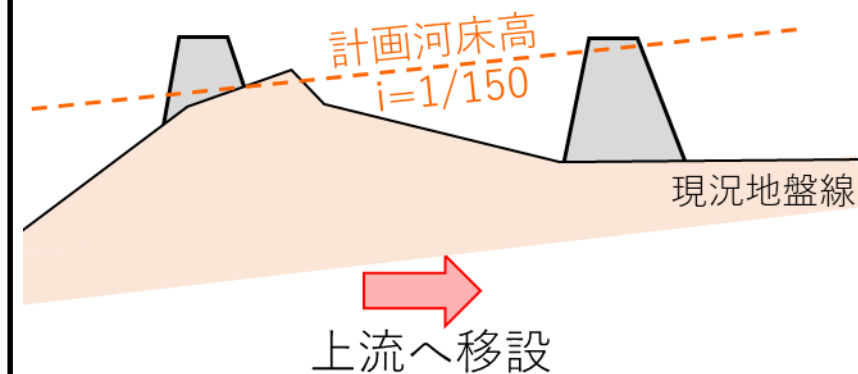


2. 事業箇所

とっとりしもちがせちようみなり
鳥取県鳥取市用瀬町美成地先



〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

堰改築を実施することで、事業完了後に戦後最大洪水と同規模の洪水が発生しても、重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害が防止・軽減されます。

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

事業実施期間
令和元年度～3年度を予定

1. 事業の必要性及び概要

雨水対策におけるポンプ場整備については、豪雨時の内水排水を目的として、雨水計画に基づいて浸水被害の実績、都市化の進行状況等を考慮しながら、順次、ポンプ設備の増設を行っています。

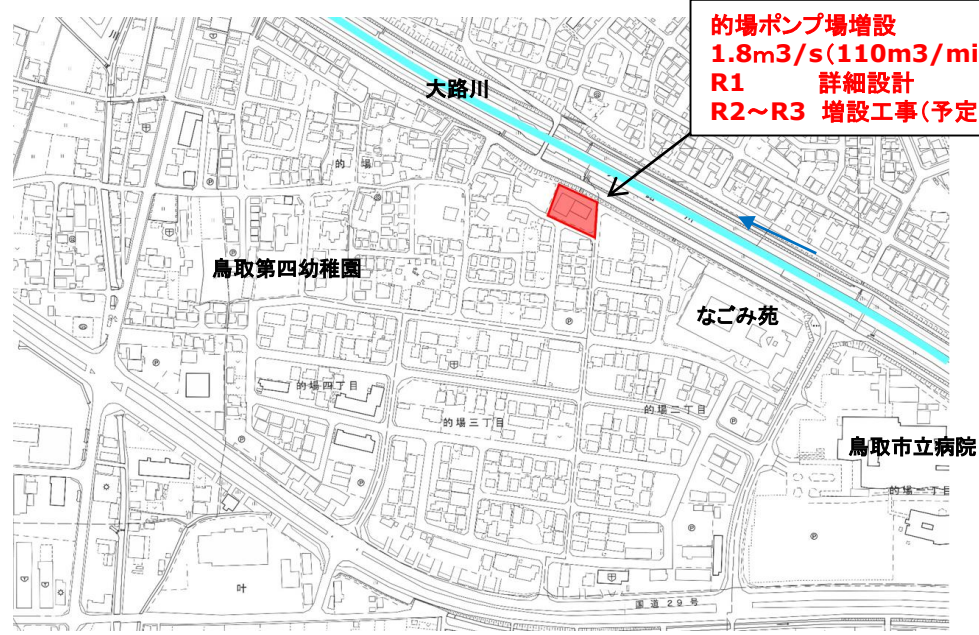
大路川左岸の排水区域において、**的場ポンプ場**のポンプ増設等の事業を推進していきます。

2. 事業箇所



3. 予定事業内容

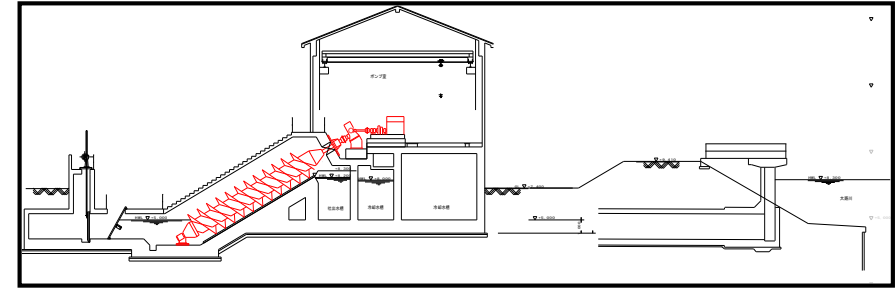
的場ポンプ場のポンプ増設を実施します。



的場ポンプ場増設
1.8m³/s(110m³/min) × 1台→2台
R1 詳細設計
R2～R3 増設工事(予定)

〈整備イメージ〉

ポンプ増設
(断面図)



4. 期待される整備効果

的場ポンプ場のポンプを増設することで、事業完了後に対象排水区域において、豪雨等による浸水被害が軽減されます。

せんだいがわ
千代川水系流域治水プロジェクト(流域における対策:ポンプ場増設②(鳥取市))

下水道事業

～流域の人々とともに因幡の治水対策を推進～

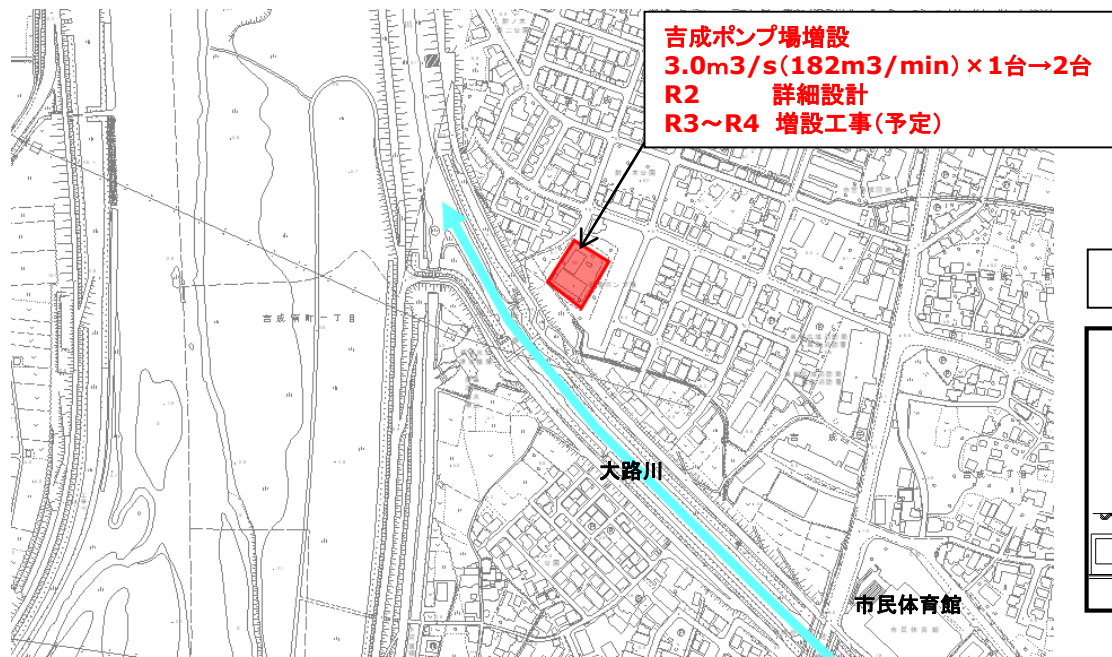
事業実施期間
令和2年度～4年度を予定

1. 事業の必要性及び概要

雨水対策におけるポンプ場整備については、豪雨時の内水排水を目的として、雨水計画に基づいて浸水被害の実績、都市化の進行状況等を考慮しながら、順次、ポンプ設備の増設を行っています。
大路川右岸の排水区域において、吉成ポンプ場のポンプ増設等の事業を推進していきます。

3. 予定事業内容

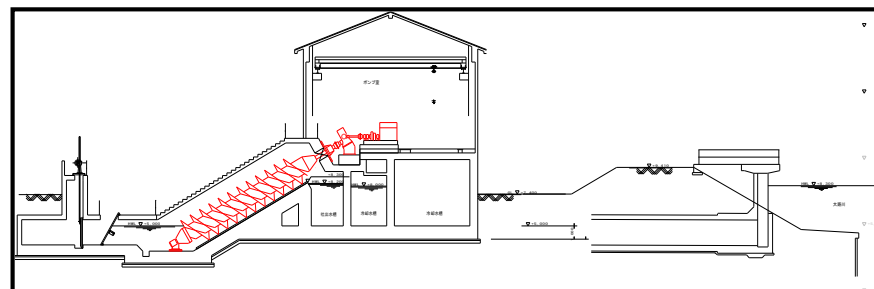
吉成ポンプ場のポンプ増設を実施します。



2. 事業箇所



〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

吉成ポンプ場のポンプを増設することで、事業完了後に対象排水区域において、豪雨等による浸水被害が軽減されます。